



## 平成18年度 理事会ニュース (3)

日 時 : 平成18年8月8日（火）12：12～17：05  
場 所 : 日本外科学会事務所会議室  
出席者 : 会長；門田守人  
副会長；兼松隆之  
理事；小原孝男，里見進，高木眞一，田中雅夫，寺本龍生，中尾昭公，  
名川弘一，前原喜彦，宮崎勝，和田洋巳  
監事；加藤紹之，二村雄次，幕内雅敏  
委任状出席者 : 理事；田林暁一，宮野武  
陪席者 : 幹事；関本貢嗣，土岐祐一郎，原口正史，江口晋  
議 題 : 第1号議案 各種委員会中間報告の件  
第2号議案 その他  
議事録署名人 : 兼松副会長，和田理事

### 報告事項

幕内監事が本会に500万円を寄付，対応を財務委員会に一任.

### 第1号議案 各種委員会中間報告の件

#### 1. 教育委員会（小原理事）

特段の報告事項なし.

#### 2. 邦文誌編集委員会（門田会長）

第107巻第4号を発行済み。9月中旬に第5号と臨時増刊号（3）を発行予定.

#### 3. 英文誌編集委員会（田中理事）

7月25日に本年度第2回編集幹事会を開催.

36巻6号まで発行済み.

投稿数は627編（7月25日時点）。Manuscript Central導入後の投稿数は499編で，Accept数は46編（15%）。

平均査読日数（投稿受付～Final Decision）は，Acceptの場合が64.9日，Rejectの場合が44.4日。

形成外科分野の投稿増加のため，同分野のAssociate Editorを選定中.

編集幹事会は年内をもって終了予定.

#### 4. 國際委員会（兼松副会長）

7月24日に本年度第1回委員会を開催.

本年度外国人名誉会員候補者として，Roy Yorke Calne教授（英国）とZhao-You Tang教授（中国）の2名の推戴を承認.

Society of University Surgeons (SUS)との再交流を協議.

トラベリーグラントについて，委員会として積極的に関与するための検討を開始.

#### 5. 保険診療委員会（名川理事）

外科系学会社会保険委員会連合（外保連）が行っている「同一手術野（同一皮切）における複数手術の加算」の要望をまとめた作業に協力中.

厚生科学研究（政策化学総合研究事業）の「外科手術のアウトカム要因の解析と評価方法に関する研究」に関する依頼に協力.

#### 6. 医学用語委員会（事務局）

日本医学会医学用語管理委員会の依頼により，「医学用語辞典（英和）」第3版改訂のための専門語の追加・削除・訂正作業中.

#### 7. 選挙管理委員会・選挙制度委員会（兼松副会長）

特段の報告事項なし.

#### 8. 非選挙評議員候補者選考委員会（門田会長）

特段の報告事項なし.

9. 専門医制度委員会（門田会長）

6月1日に本年度第1回委員会を開催.

[学術集会参加履歴登録](#)の連携に日本胸部外科学会が賛同.

9-1. 専門医制度教育委員会（中尾理事）

6月27日に本年度第1回委員会を開催予定.

外科専門医の定義は対社会的にポジティブな文章にするため再検討.

現地調査制度と終身有効制廃止は平成19年度からの施行を提案. 既に終身有効の外科専門医への対応は、厚生労働省の外形基準に沿う方向性で再検討.

更新時の診療経験提出の件は本年度通常総会で決定済みの方向性で継続審議.

「従事」と「指導」の定義を検討.

9-2. 試験問題検討委員会

非公開

10. 専門医認定委員会・予備試験委員会（里見理事）

6月27日に本年度第1回委員会を開催.

本年度予備試験（筆記試験）受験申請者のうち、受験料と顔写真が未提出の20名を受験意思なしと見做したため、受験対象者は583名（8月27日実施）. 合否判定は第2回委員会で実施（9月11日開催予定）.

本年度外科専門医移行・特例措置の申請を7月31日で締め切り、事務局で集計中

11. 指定施設指定委員会（和田理事）

本年度指定施設・関連施設の申請と、指定施設の年次報告を受付中（8月31日締切）. 指定可否判定は第1回委員会で実施.

12. 指導医選定委員会（和田理事）

選定可否判定は第1回委員会で実施.

13. 定款委員会（宮崎理事）

7月14日に本年度第1回委員会を開催.

定款変更手続きは文部科学省担当官の事前指導に従って対応するが、法人の代表者は理事長とする旨の条文を附加する件を再照会. 第3条（目的）の変更手続きは公益法人改革後に行なうことが望ましい旨の指導.

新定款承認のための臨時総会は本年度中に開催する予定. 平成20年度通常総会までは、引き続き会長が法人の代表者を務めることを定めた施行細則の新設を指示.

定款変更に伴う各種施行細則案を作成中. 理事が任期中に次期会頭に立候補した場合は、定数を充たしていれば理事の補欠選挙は実施せず、次点者がいる場合は繰り上げて選任する方針を承認.

現行の各種施行細則を再整理し、補則事項を本則中に取り込むことを指示.

某名譽会員から定款変更審議の手続き上に不備が指摘された件は、顧問弁護士に照会の上、手続きに遗漏がないことを確認.

会員の懲戒に関する規則案に対し、[パブリックコメント](#)を募る手続きを進めることを承認.

14. 将来計画委員会（兼松副会長）

8月1日に本年度第2回委員会を開催.

各ワーキンググループから経過報告.

アジア地区との協力体制構築の件は、第107回定期学術集会に中国、韓国、台湾の3カ国 の外科学会会長・理事長を招待することを契機として着手. .

会員証発行の件は継続審議事項.

14-1. アクションプランワーキンググループ（兼松副会長）

第107回定期学術集会事務局と連携し、労働環境の実態調査のためのアンケートを準備中.

育児復帰者のためのマニュアル作成を準備中.

14-2. 専門医制度のあり方に関するワーキンググループ（田中理事）

7月14日に本年度第1回、7月27日に第2回を開催.

外科関連専門医制度委員会の決定に従い、メンバーを追加.

諮問事項に対し、専門医制度の全体設計のイメージ図を描画. generalを対象とした資格の組み込みは継続審議事項. メンバーに市中病院在職者を追加.

「外科専門医修練カリキュラム」やホームページの告知などから、誤解を招く表現を省くことを確認.

14-3. 定期学術集会のあり方に関するワーキンググループ（宮崎理事）

以下の点を提言.

- 1) 会員からプログラムについての意見を募ること.
- 2) プログラムを編成する学術委員会に将来計画委員会が当たること.
- 3) 開催期間に土曜日を含めること.
- 4) 開催場所はあらかじめ決められた複数の候補地の中から選ぶこと.
- 5) 開催日が重複しないように、主要学会と協定を結ぶこと.

15. 財務委員会（兼松副会長）

特段の報告事項なし.

16. 倫理委員会（門田会長）

文部科学省からの「ヒト胚の取扱いに関する基本的考え方」「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」の周知依頼を対応中。

17.情報委員会（名川理事）

[学術集会参加履歴登録システム](#)導入以前の過去分の参加履歴を事務局で登録できるようにし、ダイレクトメールで告知。  
ホームページに第108回定期学術集会のプログラムに関する意見聴取ページへのリンクを貼ることを承認。

18.安全管理委員会（門田会長）

特段の報告事項なし。

18-1. 医療安全管理検討委員会（高本理事）

7月5日に[診療行為に関連した死亡の調査分析モデル事業](#)の第8回運営委員会が開催。  
現在までに25件の事例を受付け、うち東京は13件。レポートに要する期間は半年程度。  
評議員には引き続き評価委員への登録を依頼中。  
本会中心で各都道府県に構築する医療安全管理推進モデル（仮称）の案を提示し、継続審議事項。日本内科学会、日本病理学会、日本法医学会との連携が肝要であることを確認。

福島県立大野病院の産婦人科医逮捕に対する声明は、専門の弁護士に文案を照会中。

19.鑑定人設置委員会（門田会長）

特段の報告事項なし。

20.広報委員会（前原理事）

8月1日に本年度第2回委員会を開催。  
公益法人改革に伴い、事業費の半数を公益事業に充てる件を継続審議。公益認定基準における事業費には管理費が含まれるかどうかの照会を指示。  
市民講座の拡充を提案し、財源面を財務委員会、運営面を教育委員会に検討依頼。

21.総務委員会（兼松副会長）

入会希望だが、推薦者不在の2名について、雑誌購読と学術集会参加が目的の者は講読会員とし、学術集会での発表が目的の者は兼松副会長が推薦者になり正会員とすることを承認。  
個人情報取扱事業者保険への入会は現時点で不要であることを承認。  
診療行為に関連した死亡の調査分析モデル事業への本会職員の出向を8月中で取り止める

22.臨床研究推進委員会（前原理事）

7月27日に本年度第2回委員会を開催。  
臨床試験を実施して本会のスタディを確立するため継続審議。  
第5回臨床研究セミナーの開催日時を第107回定期学術集会事務局と協議。

23.外科関連学会協議会（門田会長）

[「症例報告を含む医学論文及び学会研究会発表における患者プライバシー保護に関する指針」](#)に日本胆道学会と日本関節鏡学会が賛同。

24.中間法人日本専門医認定制機構（門田会長）

新代表理事に藤原研司氏が選出。理事会は毎月開催中。  
平成16、17年度の負担金の納入を引き続き差し控えることを承認。

25.外科関連専門医制度委員会（門田会長）

6月20日に第36回総会が開催。  
現行の外科専門医制度を堅持する本会理事会承認事項に同意。  
本会の専門医制度のあり方に関するワーキンググループに、各加盟学会・団体の代表を1名追加。

26.日本医学会評議員会（名川理事）

特段の報告事項なし。

27.移植関係学会合同委員会（門田会長）

特段の報告事項なし。

28.臓器移植関連学会協議会（里見理事）

特段の報告事項なし。

29.（財）日本医療機能評価機構（門田会長）

6月19日に評価委員会が開催。  
49病院を新たに認定（合計2,097病院）。

第2号議案 その他

1. 第107回日本外科学会定期学術集会の件：

デジタルボスター（iPos）使用に関し、著作権問題を顧問弁護士に照会中。  
ホームページにバナー広告を設ける件を広報委員会に検討依頼。

2. 第108回定期学術集会の日程の件：

開催予定を平成20年5月15日（木）～17日（土）に変更することを承認。

3. 定款の変更の件：

第3条の変更は管轄が内閣府に移管後にに対応。

4. 日本医学会分科会助成費交付の件：  
本年度の受領を保留し、主要関係学会と対応を協議することを承認。  
日本医学会、日本医師会と意見交換の場を設置する意向。
5. 研修終了者の進路調査結果報告の件：  
全国医学部長病院長会議から調査結果と緊急声明が報告。
6. 平成19年度文部科学大臣表彰および若手科学者賞候補者推薦の件：  
本年度は応募者なし。
7. 会長挨拶（ホームページ掲載）の件：  
[会長挨拶](#)を掲載。
8. 新入会申込者承認の件：  
申込者全員を正会員とすることを承認。
9. 次回（第4回）開催予定：  
平成18年10月24日（火）12：00～16：00  
場所：日本外科学会事務所会議室

[↑ ページのトップへ戻る](#)